

---

Newtech SmartNAS  
Windows Storage Server 2012 モデル  
クイックスタートガイド

---

第 1.0 版

2014/07/31

 Windows® Storage Server 2012



変更履歴

版数	日付	内容
1.0	2014/07/31	初版作成



# はじめに

---

！本マニュアルは NAS としてお使いいただく最小限に設定方法についてのみ記述しています。本書に掲載のないオプション類の設定内容は CD 内のセットアップマニュアルをご参照ください。

特にアクティブディレクトリ環境でお使いのお客様、iSCSI プロトコルをお使いのお客様は初めから CD 内のセットアップマニュアルをご参照ください。

本書に含まれる内容は予告なく変更される場合があります。

株式会社ニューテックは、本書に記載された製品の適合性、暗黙の保証、運用における損害、及び、本書の使用に関連した損害について責任を負いかねます。また、本製品は、日本国外、軍事目的、原子力設備で使用されないことを前提としております。

株式会社ニューテックは、本書に記載された製品へ記録されたデータについて、その消失・誤記録における責任を負いかねます。

(データのバックアップは、システム管理者の責任において実施が必要です。)

本書は、著作権によって保護された情報を含んでおり、本書のいかなる部分も、株式会社ニューテックの書面による許可の無いまま、コピー、再版、他言語への翻訳を行ってはいけません。

株式会社ニューテック  
〒105-0013  
東京都港区浜松町 2 丁目 7-19 KDX 浜松町ビル  
<http://www.newtech.co.jp>

Copyright© 2013,Newtech Co.,Ltd. All rights reserved.

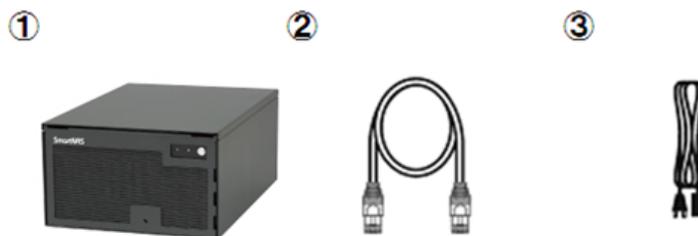
# 目次

はじめに.....	1
1. SMARTNAS の設置について.....	1
1-1. 梱包品一覧 (初めにご確認ください。)	1
1-2. 製品の仕様.....	1
1-3. 各部名称.....	2
1-4. 初期設定の準備.....	2
2. 初期設定.....	3
2-1. 初期セットアップ.....	3
2-2. サインイン.....	5
2-3. 電源のシャットダウン.....	6
2-3-1. 電源ボタンからのシャットダウン.....	6
2-3-2. OS からのシャットダウン.....	7
3. 基本設定.....	9
3-1. IP アドレスの設定.....	9
3-2. ユーザーの作成.....	13
3-3. ファイルおよび iSCSI サービスのインストール.....	15
3-4. 共有フォルダーの作成.....	18
3-5. ネットワークドライブの割当.....	25
4. 安全にお使いいただくために.....	26
5. 各 LED のステータス表示.....	27
6. 修理ご依頼について.....	28

# 1. SmartNAS の設置について

本製品は、Windows クライアントとの親和性が高い Windows Storage Server 2012 workgroup Edition を搭載した、小規模オフィス・ワークグループ向け NAS 製品です

## 1-1.梱包品一覧 (初めにご確認ください。)



SmartNAS 本体	x 1 台	上記
LAN ケーブル	x 1 本 (5m)	上記
電源ケーブル	x 1 本	上記
クイックスタートガイド	x 1 枚	本書
マニュアル CD	x 1 枚	この CD 内には以下のマニュアルが pdf フォーマットにて収められています。
➢ Newtech SmartNAS Windows Storage Server 2012 モデル セットアップマニュアル		
リカバリーDVD	x 1 枚	
ゴム足	x 4 個	
鍵	x 2 個	
ケーブルクランプ	x 1 個	
保証書(ハードウェア保証)		

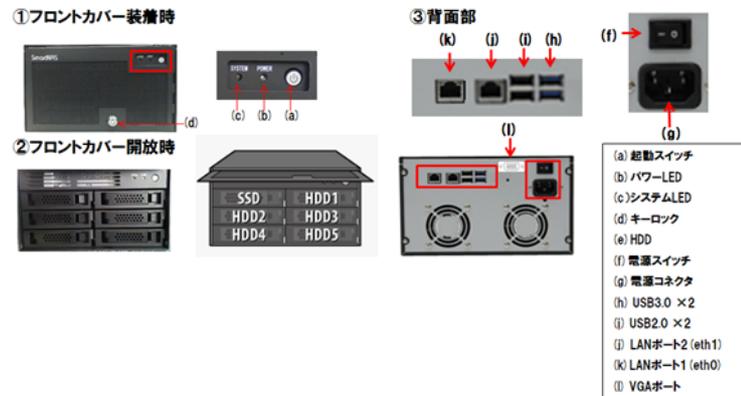
## 1-2.製品の仕様

モデル		2 ドライブモデル	5 ドライブモデル
搭載ドライブ数		HDD x 2, SSD x 1	HDD x 5, SSD x 1
対応 RAID レベル		1	5
CPU		Intel ATOM D2500 (1.86GHz)	
メモリ		DDR3 4GB	
LAN	転送規格	10/100/1000BASE-T,TX	
	ポート数	2	
USB		USB3.0 x 2 / USB2.0 x 2	
電源定格		100-200V AC50/60Hz	
消費電力(平均)		60W (5 ドライブ RAID6)	
外形寸法		220(W) x 310(D) x 130(H)mm	
重量(本体のみ)		約 6.7 kg	約 9.4kg
動作環境		温度: 10 ~ 35 湿度: 20 ~ 80%(結露なきこと)	
NAS OS		Windows Storage Server2012 workgroup	

### 電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるように要求されることがあります。

### 1-3.各部名称



- 1) “SSD“には、本製品の基本ソフトである” Windows Storage Server 2012 workgroup”がインストールされています。お客様のデータ領域としてご利用できるハードディスクスロットはHDD1 からHDD5 までです。
- 2) 初期設定はこのHDD1 からHDD5 のハードディスクを使用してRAID(1 or 5)を設定しています。RAID の解除並びに再設定についてはCD内のセットアップマニュアルをご参照ください。
- 3) 本体設置後の初期設定には、別途ディスプレイモニター、キーボード(USB 接続)が必要になります。

### 1-4.初期設定の準備

#### SmartNAS の準備

着荷時に装着されているフロントカバー内の緩衝用段ボールは取り外してお使い下さい。  
この際、輸送によるHDDの飛び出し等が無いかご確認下さい。

本製品の電源コネクタに、電源ケーブルを取り付け、電源ケーブルのACプラグをコンセントに挿します。

付属のケーブルクランプを使用の際はコネクタ下の穴に差し込み、ケーブルを固定します。



**注) ケーブルクランプは差込後の取り外しが  
できませんのでご注意ください。**

付属のLANケーブルを使用しSmartNASをネットワーク環境に接続します。

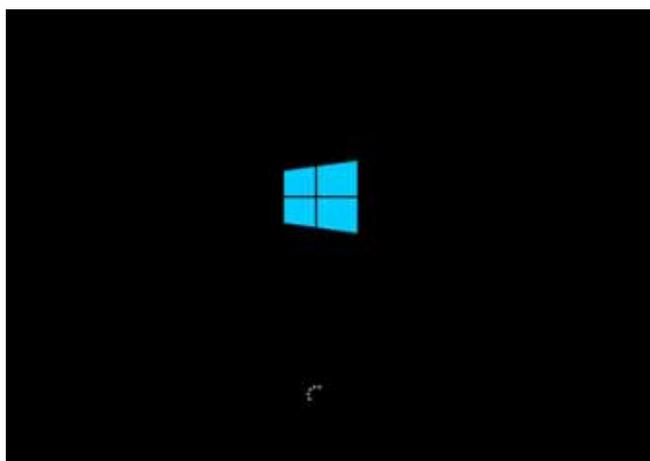
背面の電源スイッチをONにします。

## 2. 初期設定

---

### 2-1. 初期セットアップ

1. 製品にキーボード、マウス、モニタを接続し、電源を入れます。  
セットアップは、SmartNAS に直接モニターを接続した環境で行なってください。  
リモート環境で作業したい場合は、CD 内のセットアップマニュアルを参照しリモートデスクトップ接続を設定してください。
2. 起動すると、下記画面が表示された後にシステムの各種初期化動作が開始され、自動的に再起動が実行されます。

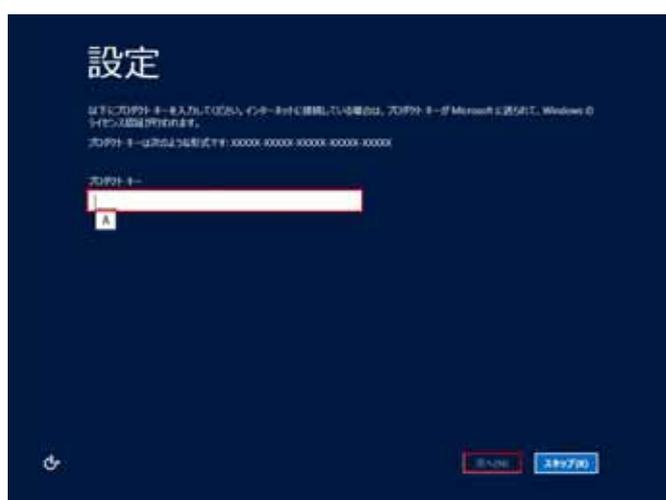


**NOTE** 本初期化動作は約 5 分ほどかかります。初期化動作中はマウス、キーボード操作は行わず、製品の電源を切らないでください。

### 3. [Windows のセットアップ] [プロダクト キーの入力]

下記の画面が表示されます。

この画面では、製品に貼られているシールを参照し、プロダクトキーを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。



**NOTE** プロダクト キーは、製品上面に貼られているシールに記されています。

#### 4. [Windows のセットアップ] [ライセンス条項]

以下の画面では、内容を読み、理解した上で、[Windows を使うためのライセンス条項に同意します]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



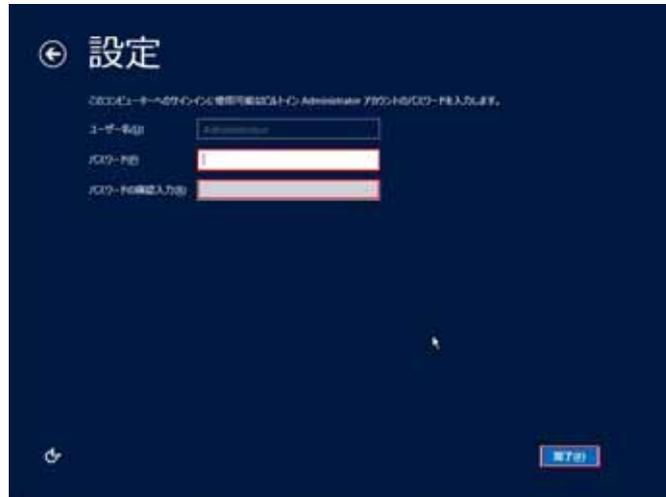
#### 5. [Windows のセットアップ] [地域の選択]

以下の画面では、何も変更せずにそのまま、[次へ]ボタンをクリックします。



## 6. [Windows のセットアップ] [パスワード設定]

以下の画面にて、[パスワード] 並びに [パスワードの確認入力]に任意のパスワードを入力し[完了]ボタンをクリックします。



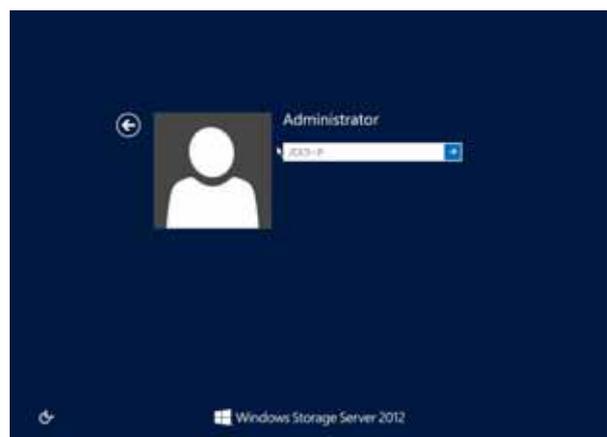
- NOTE** パスワードは以下の条件を満たす必要があります。
- 6文字以上(半角)
  - 数字/英大文字/英小文字/記号のいずれか3つ以上を含む

以上で、[初期セットアップ]は完了です。

## 2-2. サインイン

### 1. [Windows へのサインイン]

[初期セットアップ]が完了したら、“Ctrl” + “Alt” + “Del”キーを押し、Administrator のパスワードを入力し、Windows へサインインしてください。



## 2-3.電源のシャットダウン

**NOTE** 製品に外付けハードディスク等の周辺機器を接続している場合は、製品の電源を切ってから、各周辺機器の電源を切ってください。

### 2-3-1.電源ボタンからのシャットダウン

1. 本製品前面の電源ボタンを短押し(1秒程度)します。



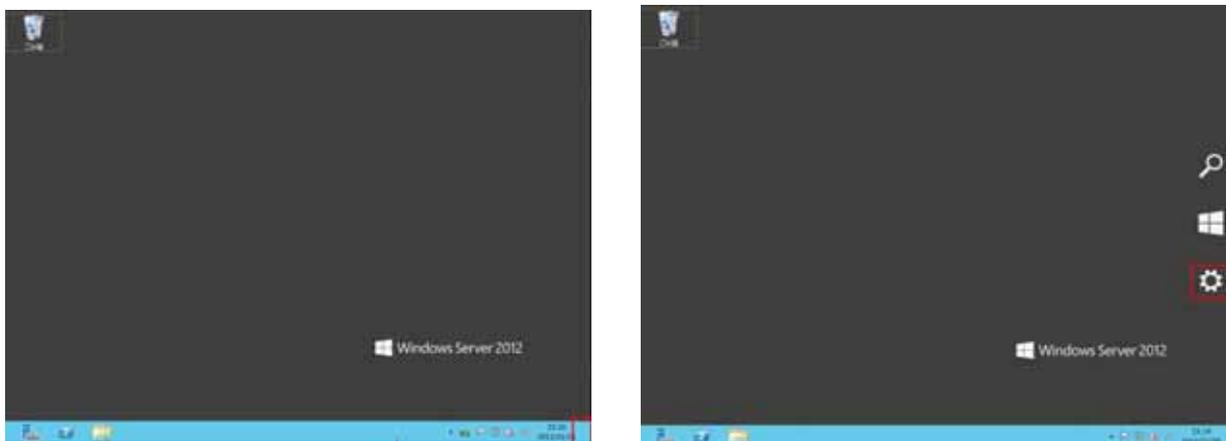
2. シャットダウン処理が正常に終了すると、[SYSTEM]、[POWER] LED が消灯します。

**NOTE** 電源ボタンを長押し(3秒以上) しないようご注意ください。  
長押しした場合は強制電源断となり、ファイルシステムの破損などが生じる場合があります。

電源管理設定でディスプレイの電源を切る設定にしている場合(デフォルトは10分で切るようになっていますが)、1回目のボタン押しではシャットダウンが開始されない場合があります。  
この場合は、再度電源ボタンを短押ししてください。

## 2-3-2.0S からのシャットダウン

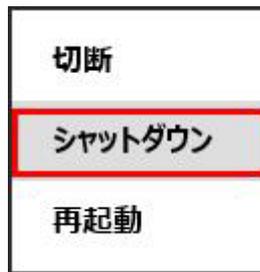
1. Windows へサインインが完了した後、画面右下(以下の図の赤枠で示している箇所)あたりにカーソルを移動してください。その後、画面右側に歯車のアイコンが表示されますので、そのアイコンをクリックします。



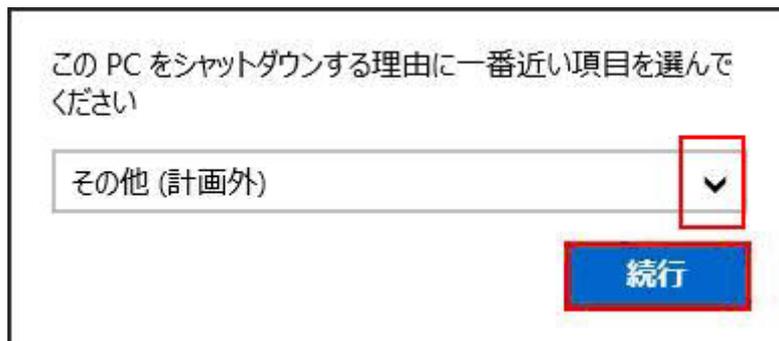
2. 画面右側に以下の図の様に表示されますので、**【電源】**ボタンをクリックします。



3. [シャットダウン]を選択します。



4. 必要に応じてシャットダウンする理由を“▼”で選んで[続行]ボタンをクリックします。

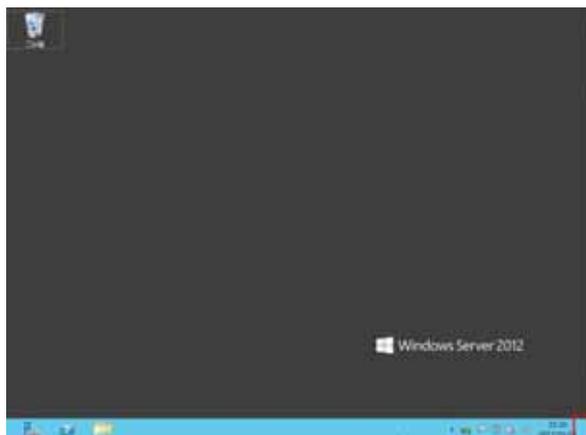
A dialog box with a title bar. The text inside reads: 'この PC をシャットダウンする理由に一番近い項目を選んでください' (Please select the item closest to the reason for shutting down this PC). Below the text is a dropdown menu with the text 'その他 (計画外)' (Other (unplanned)) and a downward arrow icon. To the right of the dropdown menu is a blue button with the text '続行' (Continue). The dropdown menu and the '続行' button are highlighted with red borders.

## 3. 基本設定

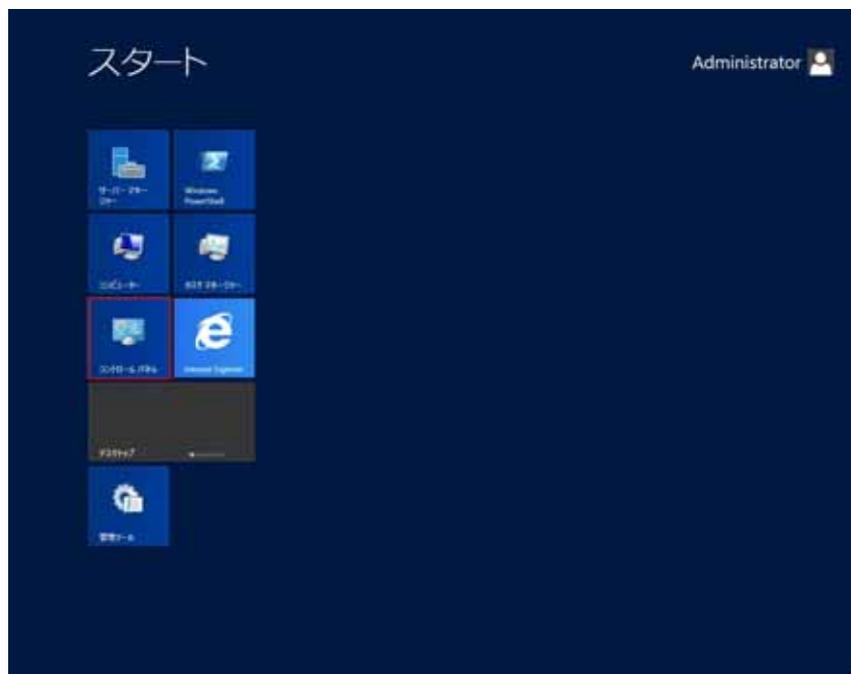
---

### 3-1. IP アドレスの設定

1. Windows へサインインが完了した後、画面右下(以下の図の赤枠で示している箇所)あたりにカーソルを移動してください。その後、画面右側に Windows のロゴが表示されますので、そのロゴをクリックします。



2. [コントロール パネル]をクリックします。



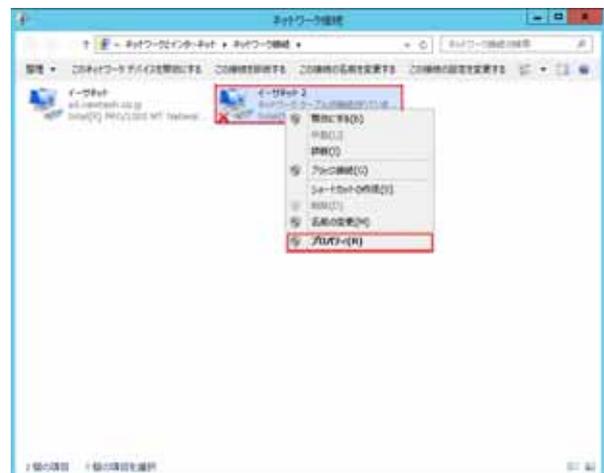
3. [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



4. [アクティブなネットワークの表示]欄の[イーサネット]をクリックします。



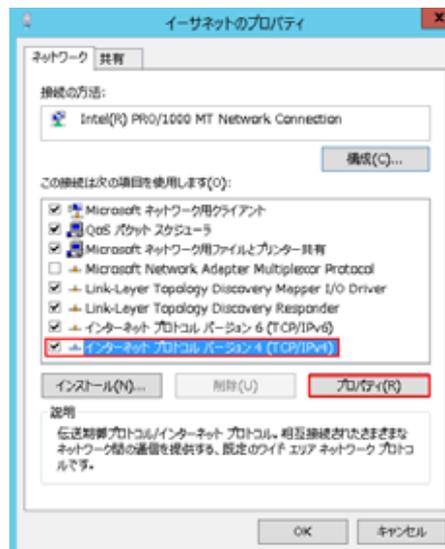
**NOTE** [アクティブなネットワークの表示]欄には、ネットワークケーブルが接続されているネットワークコントローラが表示されます。未だ、ネットワークケーブルが接続されていない場合は、ネットワークケーブルを接続するか、以下の様に[アダプターの設定の変更]をクリックし、[ネットワークケーブルが接続されていません]と表示されているイーサネットを右クリックし、プロパティを開いてください。プロパティを開いた後は、以下の項番 6 以降の処理を行います。



5. [プロパティ]ボタンをクリックします。

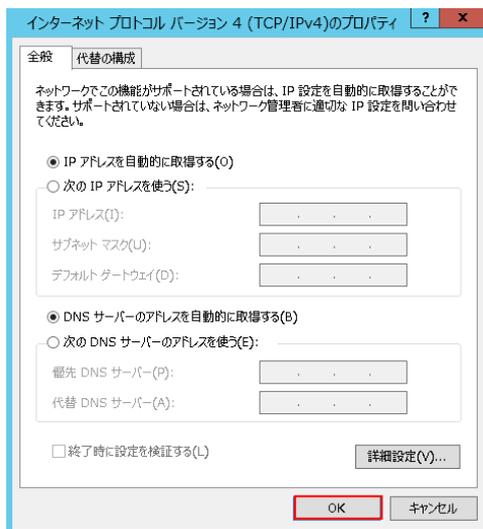


6. [インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。



**NOTE** IPv6 を設定することも可能です。

7. 本製品を接続するネットワーク環境に適した IP アドレスを設定し、[OK]ボタンをクリックします。



**NOTE** 設定したアダプターにネットワークケーブルを接続し、[アクティブなネットワークの表示]欄に該当のイーサネットが表示される様にしてください。

以上で、[IP アドレスの設定]は完了です。

### 3-2. ユーザーの作成

1. Windows へサインインが完了した後、以下の図の様に、サーバーマネージャーの[ダッシュボード]が開きます。



**NOTE** ダッシュボードを閉じた後、再度開きたい場合は、上図の赤枠で示しているアイコンをクリックしてください。

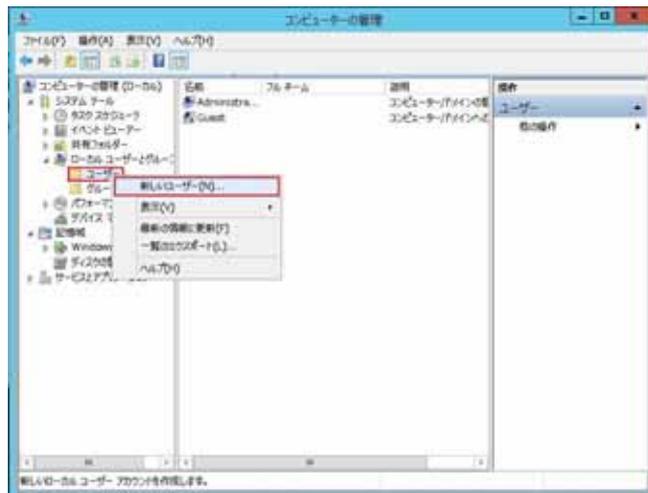
2. [ダッシュボード]メニューから[ツール] [コンピュータの管理]をクリックします。



3. [ローカルユーザーとグループ]を展開します。



4. **[ユーザー]**をクリックし、マウスを右クリックして、**[新しいユーザー]**をクリックします。



5. **[ユーザー名]**を入力し、**[作成]**ボタンをクリックします。



**NOTE** 必要に応じて、その他の項目も設定してください。

以上で、**[ユーザーの作成]**は完了です。

### 3-3. ファイルおよびiSCSI サービスのインストール

NASとしての共有サービスを利用するために、**[ファイルサービスおよびiSCSI サービス]**のインストールが必要です。以下にインストール方法を記します。

1. Windows へサインインが完了した後、以下の図の様に、サーバーマネージャーの**[ダッシュボード]**が開きます。



**NOTE**     **ダッシュボードを閉じた後、再度開きたい場合は、上図の赤枠で示しているアイコンをクリックしてください。**

2. **[ファイルサービスと記憶域サービス]** **[ボリューム]**と移動し、**[共有]**の項目内にある**[役割と機能の追加ウィザードを起動してください]**をクリックします。



3. **[役割と機能の追加ウィザード]**が起動したら、**[ファイルサービスおよびiSCSI サービス]**にチェックを入れ、**[次へ]**ボタンをクリックします。



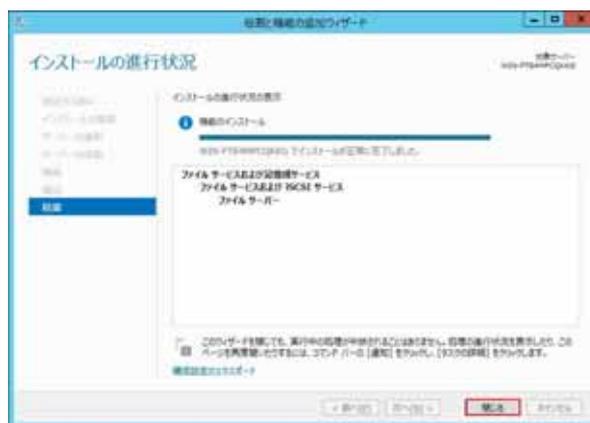
4. [次へ]ボタンをクリックします。



5. [インストール]ボタンをクリックします。



6. [閉じる]ボタンをクリックします。



以上で、[ファイルサービスと iSCSI サービスのインストール]は完了です。

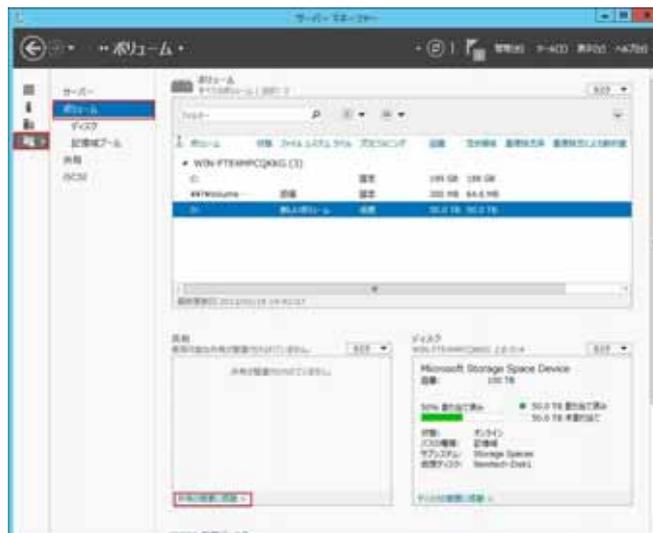
### 3-4. 共有フォルダーの作成

1. Windows へサインインが完了した後、以下の図の様に、サーバーマネージャーの[ダッシュボード]が開きます。

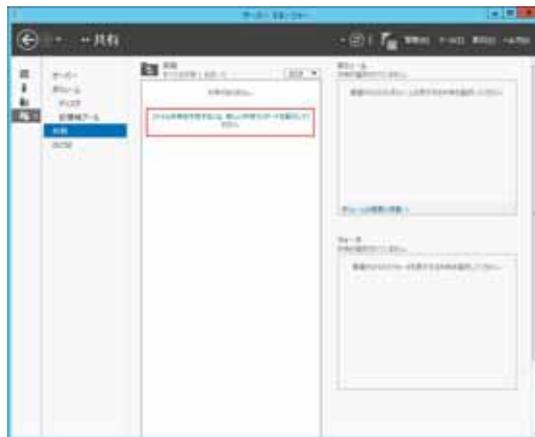


**NOTE** ダッシュボードを閉じた後、再度開きたい場合は、上図の赤枠で示しているアイコンをクリックしてください。

2. [ファイルサービスと記憶域サービス] [ボリューム]と移動し、[共有の概要に移動]をクリックします。



3. [共有]の項目にある[ファイル共有を作成するには、新しい共有ウィザードを実行してください。]をクリックします。



NOTE **タスク** ボタンを押して、新しい共有ウィザードを起動することも可能です。

4. [新しい共有ウィザード]ウィンドウが起動しますので、[ファイル共有プロファイル]を選んで、[次へ]ボタンをクリックします。

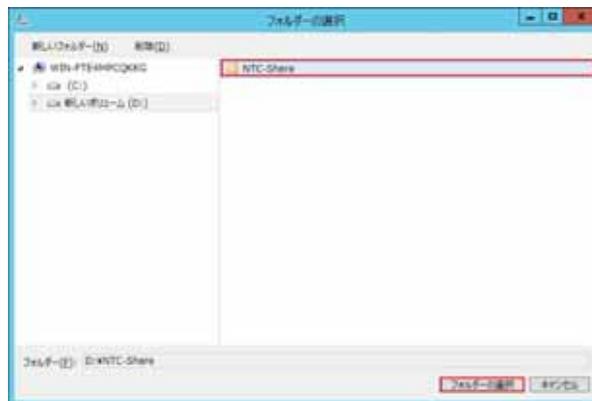


NOTE ここでは、[SMB 共有 簡易]を選んでいきます。

5. 設定する共有のサーバーとパスの選択を行います。[カスタム パスを入力してください]を選択し、[参照]ボタンをクリックします。



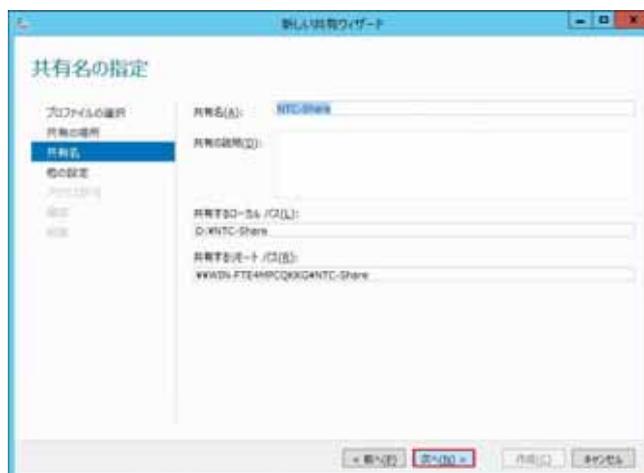
6. **[フォルダーの選択]**にて、ローカルディスク(D:)を選択します。  
画面左上部の**[新しいフォルダーを作成]**ボタンをクリックし、フォルダーを作成して**[フォルダーの選択]**ボタンをクリックします。



7. 項番 4 の画面に戻ります。フォルダーパスを確認後、**[次へ]**ボタンをクリックします。



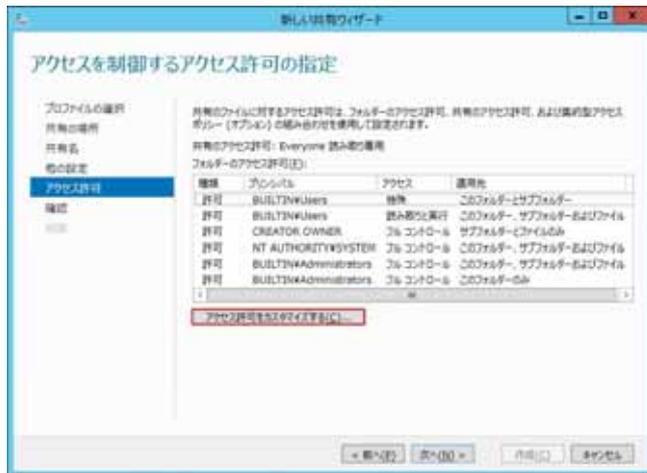
8. **[共有名]**を入力し**[次へ]**ボタンをクリックします。



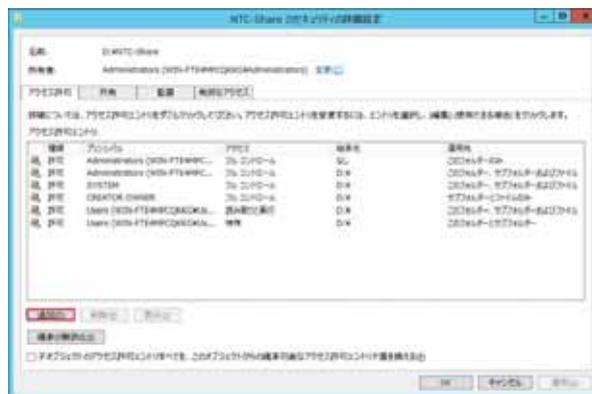
9. 共有の他の設定メニューに移りますので、必要な機能にチェックを入れて[次へ]ボタンをクリックします。



10. 共有に対してのアクセス許可の設定を実施します。[アクセス許可をカスタマイズする]をクリックします。



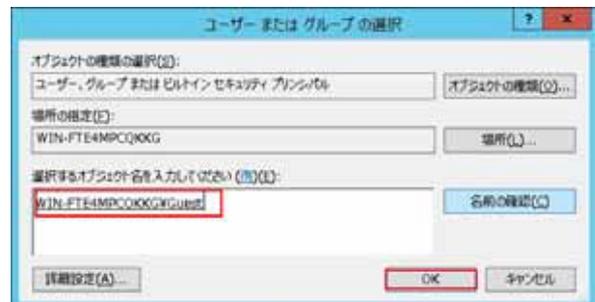
11. 共有に対してアクセス可能なユーザを登録します。ここでは、[追加]ボタンをクリックします。



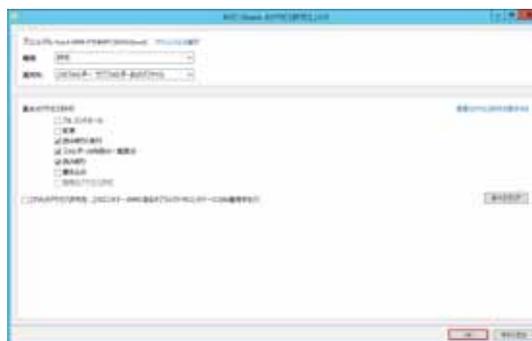
12. [プリンシパルの選択]をクリックします。



13. 該当ボリュームに対するアクセス許可を追加するユーザ(グループ)名を入力し、[名前を確認]ボタンをクリックします。有効なオブジェクトが表示されましたら、[OK]ボタンをクリックします。

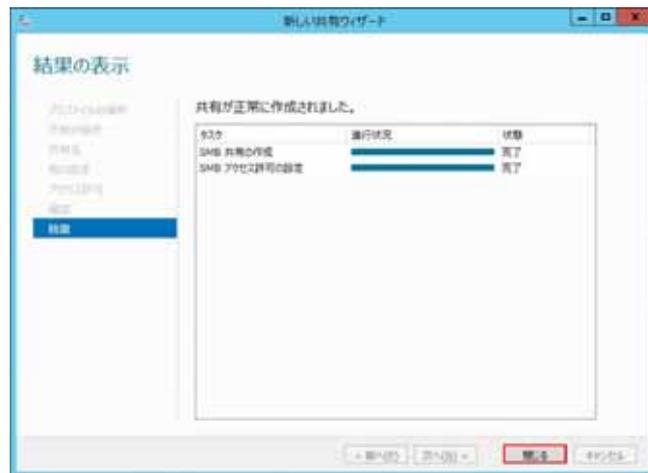


14. 追加したユーザー(グループ)に対してアクセス権を設定し、[OK]ボタンをクリックします。





18. **[閉じる]**ボタンをクリックしてください。

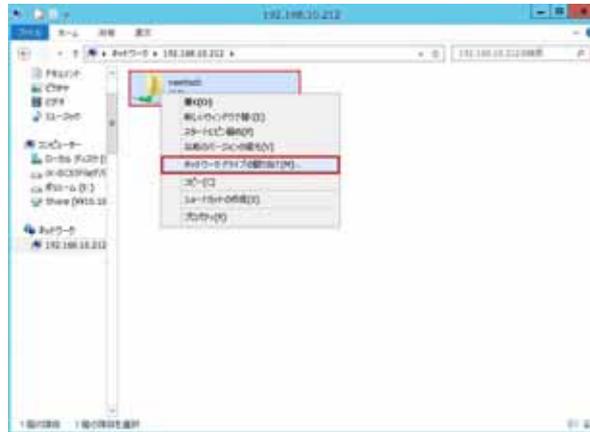


以上で、**[共有フォルダーの作成]**は完了です。

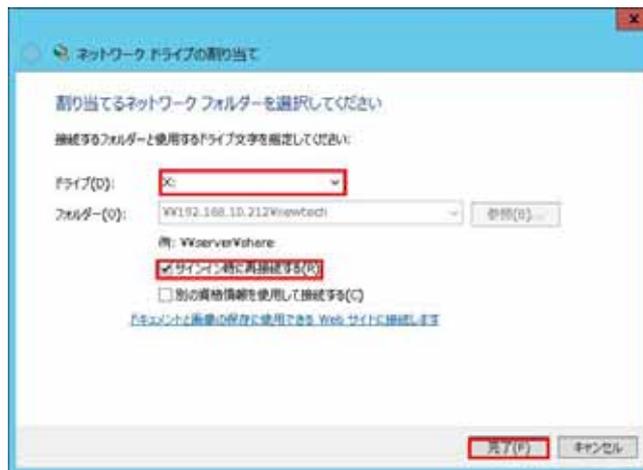
### 3-5. ネットワークドライブの割当

製品をネットワーク上から参照する際に、ネットワークドライブとして割当てておくことができます。

1. ネットワークに接続されているパソコンから、製品の共有フォルダーを表示後、右クリックして表示されたメニューの**[ネットワークドライブの割り当て]**をクリックします。



2. ネットワークドライブを割り当てます。



ドライブで本製品に割り当てるドライブを選択します。  
**[サインイン時に再接続する]**にチェックを入れます。  
**[完了]**ボタンをクリックします。

**NOTE**      **本書では、ネットワーク・クライアントを Windows Server 2012 で行っています。**  
                 **他のバージョンでは、サインインではなくログオン等の表記になっています。**

**[コンピュータ]**を開き、割り当てられたドライブが認識されていることを確認ください。

以上で、**[ネットワークドライブの割り当て]**は完了です。

## 4.安全にお使いいただくために

---

### 警告

- 本製品の分解、改造、修理をお客様ご自身で行わないでください。  
(火災や感電、故障の原因となります。)
- 本製品やコンピュータ本体から煙が出たり異臭がした場合には、直ちに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。  
(すぐに販売店または弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。)
- 本製品の内部に水などの液体や異物を入れないでください。  
(万一製品内部に水、異物等入ったときは、すぐに電源コードを抜いて販売店または弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。)
- 本製品を水を使う場所や湿気の多い所で使用しないでください。  
(火災や感電、故障の原因となります。)
- 電源コード等のケーブルを傷つけないでください。  
(特に、電源ケーブルを傷つけると火災や感電、故障の原因となります。万一ケーブルを傷つけたら販売店または弊社カスタマーサービスまでご相談ください。)

### 注意

- 本製品の上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。  
(機器が故障したり、倒れてケガの原因になります。)
- 本製品に添付またはオプションのケーブル、コネクタ以外はご使用にならないでください。  
(火災や感電、故障の原因となります。)
- ぬれた手で電源プラグを触らないでください。  
(火災や感電、故障の原因となります。)
- 電源プラグの端子にほこりや金属物が付着したままご使用にならないでください。  
(火災や感電、故障の原因となります。万一付着している場合は、良く拭き取ってからご使用ください。)
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿し、アースを取ってご使用ください。  
(火災や感電、故障の原因となります。本製品ではアース付きの3端子タイプの電源プラグを使用していますが、一時的にアース線付きの3端子-2端子変換アダプタを使用する場合も必ずアース線を接続してご使用ください。)

## 5. 各 LED のステータス表示

---

### フロント LED のステータス表示

Power LED	System LED	意味
青点灯	緑点灯	通常起動状態
消灯	消灯	電源 OFF 状態
青点灯	消灯	マザーボードが起動していない可能性があります。背面の電源スイッチを切り、再度電源を投入してください。
青点灯	赤点灯	マザーボードもしくは FAN に障害が発生しています。弊社サポートまでご連絡ください。

### HDD LED のステータス表示

LED の状態	意味
緑点滅	HDD アクセス状態
赤点灯	HDD Fail 状態 RAID 情報管理の GUI より HDD、RAID のステータスをご確認ください。
赤点滅	再構築中、またはアイドル状態 RAID 情報管理の GUI より HDD、RAID のステータスをご確認ください。

### ブザーのステータス

ブザーの状態	意味
起動時の Beep 音	マザーボードが起動する際の起動音です。 問題ありません。
運用中の Beep 音	FAN 障害が発生しています。 システム、データに障害が発生する可能性がありますので、速やかにシャットダウンさせ、弊社サポートへご連絡ください。

LED、ブザーにより障害発生が確認できました場合、次項修理ご依頼についてをご参照いただき、弊社サポートへご連絡下さい。

## 6. 修理ご依頼について

---

### サポート情報

下記 URL にアクセスしていただき、最新の FAQ をご参照下さい。

<http://www.newtech.co.jp/support/index.html>

### サポート窓口

FAQ で解決頂けない場合、下記 URL のサポート依頼フォームよりお問い合わせ下さい。

<http://www.newtech.co.jp/support/inquiry/index.html>

製品に関するご質問、障害に関するご連絡をいただく際は、必ず製品本体の型番、シリアル番号をご確認いただいた上、上記サポート依頼フォームにて必要事項をご入力いただき、お問い合わせをいただけますようお願いいたします。

製品の無償修理につきましては添付されている保証書の規定に従います。

株式会社ニューテック  
〒105-0013  
東京都港区浜松町 2 丁目 7-19 KDX 浜松町ビル  
<http://www.newtech.co.jp>

Copyright© 2013,Newtech Co.,Ltd. All rights reserved.